

平成 21 年度 ニホンジカ疾病検査結果

捕獲した野生のニホンジカを域資源として有効活用するにあたり、人獣共通感染症（プリオン病）の危惧から守るため、調査を実施した。

以下、調査結果について報告します。

1 検体情報（8 検体）

- （1）鹿（性別不明、月齢不明）
- （2）鹿（性別不明、月齢不明）
- （3）鹿（性別不明、月齢不明）
- （4）鹿（雌、月齢不明、58kg、120cm）
- （5）鹿（雌、月齢不明、37kg、121cm）
- （6）鹿（性別不明、月齢不明）
- （7）鹿（雌、月齢不明、58kg、120cm）
- （8）鹿（性別不明、月齢不明）

2 鑑定材料（種類、数量）

延髄（生材料 8 検体）

3 鑑定目的

慢性消耗病（CWD）に関するサーベランス調査

4 検査方法

ウエスタンブロット法

5 検査結果

ウエスタンブロット法：陰性

6 考 察

慢性消耗病（CWD）は否定

7 検査実施機関

独立行政法人

農業・食品産業総合研究機構 動物衛生研究所